

「小学生向け公開講座 2020」の活動報告

2020年10月31日(土)に初めてとなる小学校高学年を対象とした公開講座を行いました。コロナ禍での開催となりましたが、当日は天候も良く、保護者を含めて約60名の方々にご参加いただきました。

<講演の内容>

獣医学部の学生4名に、様々な動物の魅力についてわかりやすく解説してもらいました。

- ・キリンは牛の仲間だって知ってましたか？
- ・サンタさんのトナカイの性別は？
- ・主食によって頭の形、歯の数、筋肉の付き方が違うようです。人間はどのタイプでしょうか？
- ・馬は中指で立ってるんですね！

…など、たくさんの“動物のおもしろさ”を豆知識やクイズなどを交えながら話してもらいました。

【お話の内容】

■ **動物のおもしろさ – もっと生き物を知ろう！** 獣医学部病理学研究室 宇根有美先生

■ **キリンを知ろう** 獣医保健看護学科3年 河野想路さん

背が高いことでよく知られているキリンですが、身長は何cmなのか、どんな声なのか知っていますか？普段はあまり考えないような、おもしろい生態についてお話ししました。

■ **角(ツノ)の話** 獣医学科3年 杉殿晶さん

動物の「角(ツノ)」についてお話をします。動物のツノにはいくつかの種類があり、かたいツノややわらかいツノ、いくつかに分かれするツノなどがあります。そのツノの種類について写真や絵を使ってわかりやすくお話ししました。

■ **動物の食性** 獣医学科2年 角悠夏さん

動物は食べるものによって肉食動物、草食動物、雑食動物に分けることができます。食べるものの違いで、頭のかたち、歯の数、目や筋肉の付き方も違うのです。どんな違いがあるのか、写真や図を使ってわかりやすく説明しました。

■ **動物の手足** 獣医学科3年 佐藤友俊さん

ほ乳類の手足の作りは生活する場所によってかたち、大きさ、使い方など違うところがたくさんあります。そんな動物の手足の違いを骨の形や動物の種類で比べながら紹介しました。

<会場の様子>

発表の合間には質問コーナーを設けました。参加してくれた小学生の皆さんはすごいですね。こんなに手が上がるの？とこちらが驚くくらい、たくさんの質問がありました。しかも鋭い質問の多いこと。時間の都合で質問ができなかった子供たちもいて、とても申し訳なく思っています。

自分が不思議だな？と思ったことをその場で聞くことはとても大切です。これは大人でもなかなかできないことです。子供たちからの質問に、演者である獣医学部生や先生が分かりやすく丁寧に答えることで、その場にいるみんなの理解が深まっていきました。とても楽しい公開講座



(講演の様子：演者は獣医学部生)

になったと思います。今後も続けていきたいと思いますので、
次回の公開講座でもたくさん質問してくださいね。

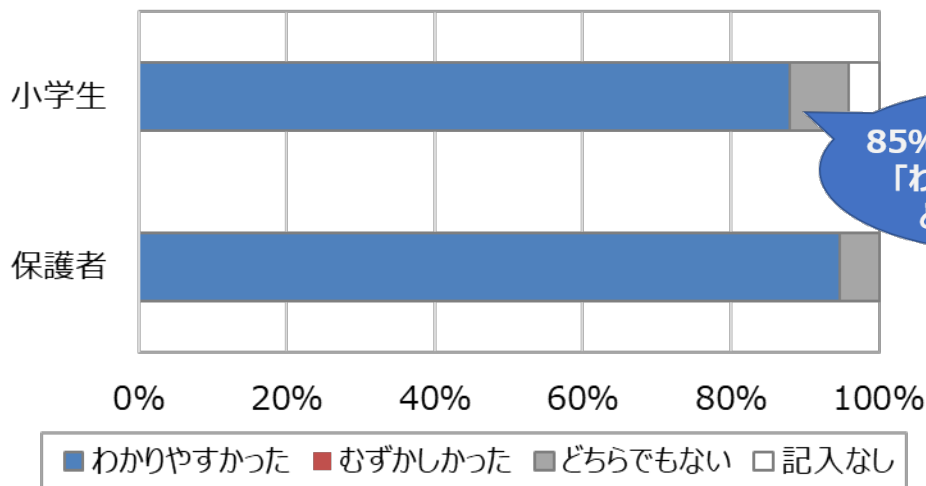
学生からの講義の後には、実物の骨格標本を間近で見学してもらいました。お話だけではなく、実物を見てもらったことで、この日の講演内容を復習できたのではないのでしょうか。今回の公開講座に参加して出てきた疑問点について、今度は自分で調べてみてください。きっと新たな発見とさらなる疑問が湧いてくるはずですよ。



(会場での展示：中央テーブル上の白い物体が骨格標本)

<参加者のアンケート結果>

Q: 講演内容はいかがでしたか？



85%以上の参加者が「わかりやすかった」と回答しました



小学生

わかりやすくてたのしかった！
ありがとうございます(5年生)



小学生

動物たちはそれぞれの生活で
しんかしてきたということがすご
かった(5年生)



小学生

たのしかった。質問がもうすこ
しききたかった(高学年)



保護者

来ている子、我が子も含めてノートをとっ
たり、素晴らしい発表をしてくださりレベ
ルの高さにびっくりしました。



保護者

子どもたちも、「もっと知りたい」「じゃあ、あ
の動物の場合はどうなんだろう？」と興味
を持ち考える良いきっかけになりました。



保護者

学生さん達の説明が上手で面白かった
ので大人も楽しめました。次回動物園に
行く時は角に注目してみようと思います。

最後になりますが、たくさんの質問で盛り上げてくれた小学生の皆さん、わかりやすい発表をしてくれた獣医学部生の皆さん、ありがとうございました。初めての公開講座を大盛況のうちに執り行うことができたのは、参加いただいた皆さんのおかげです。次回の小学生向け公開講座もどうぞ楽しみに！